

# 仁淀川 水防災意識社会 再構築ビジョンの取組状況 ～想定しうる最大規模降雨による浸水想定区域等の住民周知～

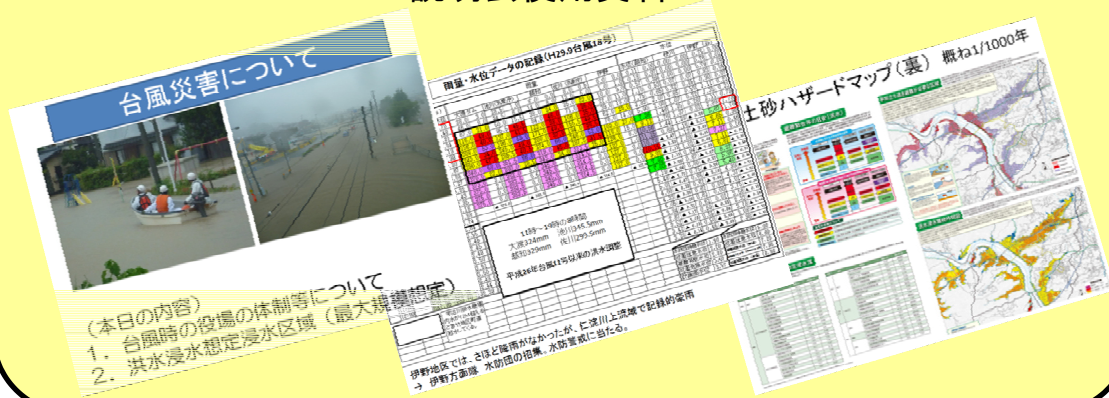
台風時の役場の体制や取組内容及び最大規模想定によるハザードマップについて説明会を実施。

【実施機関】

いの町、高知地方気象台

1. 実施日：平成29年12月2日(土) 9:00～
2. 会場：駅前町集会所
3. 参加者：17名(駅前町26-2地区住民13名、高知地方気象台2名、いの町2名)
4. 実施内容：台風時の役場の体制や取組内容及び最大規模想定によるハザードマップについて説明(いの町)  
風水害に対する基本的事項の説明(高知地方気象台)
5. 実施効果：
  - ・本年の台風18号、21号災害についての具体的な役場体制の説明により、役場防災体制への理解が深まった。
  - ・避難勧告の基準を周知し、住民自ら情報を収集する重要性・必要性について理解が深まった。
  - ・気象情報を読み解く力が付いた。

説明会使用資料



説明会の様子

